

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
470002	XYY2470002			国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				情報文化学部情報文化学科	×	×	×
情報英語	阿部 聰	4	海外研修	情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	専門	選択	2年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	専門	選択	2年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	専門	選択	2年
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	専門	選択	2年
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	専門	選択	2年

授業目的

海外夏期セミナーにおける授業科目の1つである。英語によって自分の考え方や主張を相手に伝え、コミュニケーションができるようにするための技術を身につける授業を行う。また、海外夏期セミナーにおいて開講される「北米社会と情報」を理解するための情報技術関連の英語力修得を目指す。アルバータ大学のエクステンション学部における通年の ESL (English as a second language: 英語が母(国)語ではない人に対する英語教育) クラスの運営ノウハウを生かした授業構成となっている。

現地へ出発前(前期)に現地事情の概要および渡航関連項目の事前学習を下記のように15回に渡って行う。

各回毎の授業内容

第1回 【授業内容】 【事前・事後学習】	オリエンテーション: カナダ夏期セミナー概要説明(日程・費用など) 事後: セミナー内容を熟読し理解しておくこと(1時間)
第2回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航準備: 旅行会社航空券の予約開始、パスポート取得方法説明、ビザ取得用クレジットカード作成の説明 事後: パスポートおよびビザ申請を開始すること(1-2時間)
第3回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航前書類の説明: 学内書類(誓約書、奨学金交付願、保護者宛文書)の説明、配布 事後: 配布書類を完成させること(1-2時間)
第4回 【授業内容】 【事前・事後学習】	グループワーク: カナダ渡航の目的 事前: 渡航目的を書き出しておくこと(1-2時間)
第5回 【授業内容】 【事前・事後学習】	グループワーク: カナダ・アルバータ州の歴史と地理(調査)・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備 事前: 調査・プレゼン準備(1時間) 事後: 調査不足の部分は補っておくこと(1時間)
第6回 【授業内容】 【事前・事後学習】	グループワーク: カナダ・アルバータ州の歴史と地理(発表)・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備 事前: 調査・プレゼン準備(1時間) 事後: 調査不足の部分は補っておくこと(1時間)
第7回 【授業内容】 【事前・事後学習】	グループワーク: カナダ・アルバータ州の歴史と地理(講義)・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備 事後: 講義内容をまとめておくこと(2時間)
第8回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航準備: ホームステイ申込書作成・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備 事前: プrezent準備(1時間) 事後: ホームステイ申込書を完成させておくこと(1時間)
第9回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航準備: eTA申請(説明: 実際の申し込みは個人で行う)・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション事前準備 事後: 内容を復習し、不明点は次回に質問すること(1-2時間)
第10回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航準備: フライト・入国方法(税関・検疫申告書記入の練習など) 事後: 内容を復習し、不明点は次回に質問すること(1-2時間)
第11回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航準備: フライト関係説明、成田までの移動手段確認・アルバータで行う新潟紹介のプレゼンテーション発表 事後: 内容を復習し、不明点は次回に質問すること(1-2時間)
第12回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航準備: 海外(留学)旅行保険学内説明会、役割決定、研修日程表作成(報告書) 事後: 内容を復習し、不明点は次回に質問すること(1-2時間)
第13回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航準備: 成田までの交通方法決定・発表 事後: 内容を復習し、不明点は次回に質問すること(1-2時間)
第14回 【授業内容】 【事前・事後学習】	渡航準備: 英語クラス発表、各種報告書の記入方法説明、行事確認 事後: 内容を復習し、不明点は次回に質問すること(1-2時間)
第15回 【授業内容】	渡航準備: 渡航当日スケジュール最終確認

知識・	思考・
理解	関心・
判断	協調・
意欲	発表・
指導力	その他
表現	評価
割合 (%)	
定期試験	

小テスト・授業内レポート

宿題・授業外レポート

授業態度・授業への参加

成果発表(口頭・実技)

演習

その他

- ・事前学習の成績：出席点 80%、レポート（研修日程表）20%で評価する
- ・留学時成績：レポート 70%、最終テスト 20%、IT 授業成績 10%で評価する

事前研修の成果物、プレゼン原稿、レポートについては担当教員によるフィードバックを行う。

教科書参考書

短編小説、新聞、パンフレットなどを含む多くのテキストを使用する。また、音声・映像教材も使用する。

受講に当たっての留意事項

- ・エクステンション学部の ESL 英語教育プログラムを受講する。1日 4 時間の授業が週 5 日・約 4 週間にわたり実施される。1 日でも欠席すると追いつくのが大変なので欠席しないこと。
- ・英語文化圏におけるコミュニケーション技術向上に焦点をあてた授業であるため、通常の英語科目にこれまで以上に積極的な姿勢で取り組むこと。
- ・上記の時間以外でもホームステイやアクティビティを通して英語によるコミュニケーションのトレーニングが求められることを理解しておくこと。
- また、下記のことも実施するので認識しておくこと。
- ・自己評価調査：英語授業を組み立てるための英語能力の確認
- ・カンバセーション・クラブ：外国人との英会話練習
- ・様々な場面における言語技術向上のためのトレーニング：ディスカッション、プレゼンテーションなど
- ・ホームステイ：3 週間のホームステイによる日常生活の中での英語体験とコミュニケーション技術の向上

※必ず「北米社会と情報」とセットで履修登録すること。

学習到達目標

履修後に TOEIC 試験の点数を渡航前より 100 点以上アップする。

JABEE